

令和7年度 第8回逢妻地域会議 会議録

■日 時 令和7年12月17日（水） 午後6時30分～7時30分

■場 所 逢妻交流館 1階 多目的ホール

■出席者

<委 員>	都築 幸雄（会長）	岡部 千治（副会長）	加納 勝彦
	岡田 一	竹原田 力	杉浦 正司
	松崎 康則	松下 正治	西 澄弘
	岩内 輝義	今村 典夫	千葉 洋
	原田 裕美	柿本 敏光	竹原田 力
<欠席者>	原田 朋美	天野 正男	
<事務局>	塙田 征弘（地域交流課 副課長）	前田 浩貴（地域交流課 担当長）	
	深見 洋成（地域交流課 書記）		

■次 第

- 1 会長あいさつ
- 2 令和8年度事業の検討

■議 事（要約）

2 令和8年度事業の検討

3 グループに分かれて令和8年度事業の検討を行った。各グループでまとめた内容について発表を行い、全体へ共有を行った。

各グループでまとめた主な意見は次のとおり。

<Aグループ>

【検討テーマ】家具固定や備蓄の啓発チラシの作成、配布について

①啓発チラシの仕様について

- ・チラシはA4サイズ（A3二つ折り）カラー4ページとする。
- ・厚めの用紙を使用し、パウチ加工をする。外国人でも分かるように英語を併記する。
- ・イラストを多く使用し、文字が多くならないようにすることで判りやすいものとする。
- ・ナスカンや吸盤を付けるなど、冷蔵庫等に設置できるように工夫する。

②共働相手について

- ・看護大学への依頼はチラシへの挿絵やその他協力いただけることがあるかについて、令和8年1月に依頼に伺い、協力いただける場合は8月ごろに挿絵を完成いただくことを想定。依頼テーマは備蓄品と家具固定とする。
- ・地域内企業へは協賛品の提供や今後実施する防災訓練への協力など幅広く協力いただけることについて依頼する。クーポン券の依頼はチラシの仕様の関係から取りやめる。令和8年1月に依頼に伺い、10月ごろに協賛等に協力いただくことを想定。

- ・依頼先は、DCM、スギ薬局、バロー、フィールを想定。地域内のトヨタ自動車の工場も候補とする。
- ・小中学校への依頼にあたっては、受付窓口を作つて長期間で募集することとする（小中学校より夏休みの宿題と誤解される依頼は不可とされた）。また、学校協働本部への協力依頼や、データでの提出を可とするか検討が必要。

<Bグループ>

【検討テーマ】防災講座の内容の検討

- ①防災士ネットワークの中でどのような情報交換をしてもらいたいか。
 - ・逢妻内の防災情報をネットワーク内で共有し、各自治区へ取組の提案を行う。
- ②その他
 - ・防災士育成に関して自治区内役員、全区民から受講者の募集を行う。
 - ・消防団の方にも防災士試験を受けてもらい、ネットワークの拡大を図る。
 - ・逢妻コミュニティ内に全11自治区の防災委員会を立ち上げ、各自治区の防災情報を交換する場を設ける。
 - ・ネットワーク内で各自治区内の自主防災会の見直しを行う。
 - ・各自治区の防災訓練を防災委員会が実施する。

<Cグループ>

【検討テーマ】備蓄品チェックリストの作成、配布について

- ①チェックリストの仕様
 - ・事務局が作成した素案の確認を行つた。
 - ・用紙はA4サイズ、両面カラー印刷とした。
 - ・タイトルは「備えよ常に」に決定した。
 - ・裏面のタイトルは「個別に備えておきたいもの」に決定した。
 - ・避難する際の食料品の量が分かりやすくするためにイラスト・写真等を使用する。
- ②配布について
 - ・年に1回のペースで配布を行い、自治区のイベントや地区コミュニティ会議内で配布、チェックを行う。

その他

- ・第9回（1月19日（水））は開催しないこととした。

●令和7年度 第10回逢妻地域会議

日時：令和7年2月18日（水）午後6時30分～

場所：逢妻交流館多目的ホール